

順位	氏名（議席）	発言の要旨
17	福永 意人（1）	<p>1. オープンファクトリー等の促進について</p> <p>本市は製紙業、輸送機械、化学工業等の多様な業種が集積する工業都市として栄えてきた。今なお多くの企業が地域経済を支えているだけでなく、近年は工場夜景の取組に見られるように、観光資源としての付加価値も高まっている。</p> <p>オープンファクトリーとは、ものづくり企業が生産現場を外部に公開したり、ものづくりの体験を提供したりする取組である。特に、企業単独ではなく、地域内の企業等が集まり開催する地域一体型オープンファクトリーは、従来型の工場見学よりも規模が大きく、回遊性が高いことから、ものづくりのまちであることを地域内外にアピールする効果が期待できる。地域の魅力やブランド力を強化するだけでなく、企業で課題となっている人材不足や労働力不足等の解決にも寄与できると考え、以下質問する。</p> <p>(1) 本市では、工業都市、ものづくりのまちとして対外にどのようなアピールをしているか。</p> <p>(2) 地域一体型オープンファクトリーを実施してはいかがか。</p> <p>(3) 本市の企業やその技術力等を地域内外に広く周知するため、富士市役所内やその他の公共施設等に常設展示ブースを設置してはいかがか。</p> <p>2. 絶メシによる地域活性化について</p> <p>絶メシとは、地元で長らく愛され続けていたにもかかわらず、店主の高齢化や後継ぎ問題などで店をたたまざるを得ない状況になった飲食店の「絶やしたくない、絶品グルメ」を指す。群馬県高崎市で地域創生プロモーションとして始まり、絶メシを掲載した絶メシリストには大きな反響があり、後継ぎ問題にも一定の効果をもたらした。また、これらの取組が書籍化、ドラマ化されるなど、地域の認知度や魅力の向上にもつながった。そこで、以下質問する。</p> <p>(1) 全国的に飲食店の閉店が高水準になっているが、市内の状況はいかがか。</p> <p>(2) 絶メシは非常にユニークな取組であり、様々な効果が期待できることから、導入を検討してはいかがか。</p>